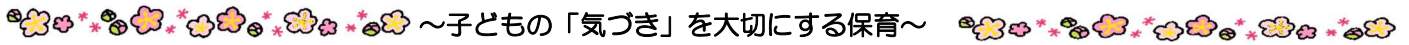




園だより


2023年2月
尚徳福祉会 馬橋保育園
辻 敦美

寒い日が続いていますが、子どもたちは、春の太陽のように明るい笑顔で楽しく遊ぶ姿がみられ、元気いっぱい
に過ごしています。今月も感染症対策を徹底し、子どもたちが健康で安全に過ごせるよう努めてまいります。



日曜日の朝は、FM ラジオを聞くことから一日が始まります。お気に入りの番組の中で、「ジェイセック 2022」
という高校生・高専生対象の科学技術コンテストに受賞した、島根県立高校の3人の女子生徒さんのトークがあり
ました。3人は自然科学部に所属し、活動内容は「部員がやりたいと思ったことを探究する」ことだそうです。3人
の研究内容は「植物乳液の防虫効果と利用法」。私は、科学や生物は学生時代から苦手分野でしたので、ここまでは
なんとなく聞いていたのですが、この研究に取り組んだきっかけを耳にした時、彼女たちの目の付け所や探究心に
感心の一言。きっかけは、3人が小学校で青虫を飼っていた時にキャベツを餌にしていたが、ある時、色が似てい
るレタスをあげたら食べずにキャベツだけを食べていたことが話題になり、そこから、なぜキャベツなのかという
探究心から始まったそうです。そして、レタスは虫がつきにくいことを知り、「なぜ」という思いから詳しく調べ進
めると、茎を傷つけると白い乳液がでてくることを発見し、そこから、その乳液を使えば虫を追い払う環境に優
しい安全な農薬として使えるのではないかとということへつながり、研究テーマとしたそうです。何に感心したかとい
うと、彼女たちの身近な経験から、不思議に思ったことを調べてみたいと思う好奇心と行動力、そして、世の中の役
立てることを研究したいという意欲が本当に素晴らしいと思ったのです。園の中でも、子どもたちが発見を楽しみ、
考える場面がよくみられます。例えば乳児クラスの子どもたちは、アリを見つけるとじっと見ながら「どこにいく
のかな?」「お家はどこかな?」と言葉にしながら不思議に思う姿や、幼児クラスになると、疑問に思ったことを、
友だち同士で話しながら調べる姿がみられます。子どもたちが大きくなった時、この時期に経験したことが土台と
なるよう、子どもの興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを大切に伸ばしていくととも
に、子ども一人一人の探究心や気づきに寄り添い、一緒に発見を楽しんだり、考えたりしていきたいと思ひます。

～今月の行事予定～

- 2日(木) 4歳児クラス保護者会
英語であそぼう(幼児クラス)
- 3日(金) 節分の会
- 7日(火) 3歳児クラス保護者会
- 9日(木) 0歳児健診
- 10日(金) 2歳児クラス保護者会
- 14日(火) 1歳児クラス保護者会
乳児計測
- 15日(水) 幼児計測 
- 16日(木) 英語であそぼう(幼児クラス)
- 17日(金) 0歳児クラス保護者会
- 20日(月) お散歩おはなし会
(4・5歳児クラス 高円寺南児童館)
- 21日(火) おはなし会(幼児クラス)
- 24日(金) 避難訓練
- 27日(月) サッカー教室(5歳児クラス)



🌸 個人面談・保育参加ありがとうございました

10月から行われた個人面談・保育参加、お忙しい中、
お越しいただきありがとうございました。これからも、
保護者の皆様の思いをしっかりと受け止め、子どもたち
の成長に繋がる保育ができるよう努めてまいります。

🌸 職員のお知らせ

～退職のご挨拶～

約5年間、至らない点も多々あったかと思いますが、
いつも暖かく見守っていただけたこと、本当に感謝して
おります。保護者の皆様と、子どもたちの成長を喜んだ
り、悩んだりしながら思いを共有できたことは私にとっ
てかけがえのない経験となりました。大好きな馬橋の子
どもたちが、のびのびと自分らしく育っていけますよう
に。これからも応援しています。ありがとうございました。

